

此所の三つありし故にこれをいふなり
有居士とく 色師と 石と 河井と云ふ所の
ありとありし山跡十一年一十七月能はるるなり
ある所の五十六年未六月石の外の所
と云ふ所のありし故に云ふ

一馬のりる ^{多光} 七馬川にたふし 一馬のりる ^{多光} 上田市を
一馬七馬 ^{多光} 石原 七馬 一馬のりる ^{多光} 石原三馬
一馬のりる ^{多光} 石原七馬 一馬のりる ^{多光} 石原七馬
一馬のりる ^{多光} 石原七馬 一馬のりる ^{多光} 石原七馬

一馬のりる 永田市を 一馬のりる 山平市を

一馬のりる ^{多光} 石原七馬 一馬のりる ^{多光} 石原七馬
一馬のりる ^{多光} 石原七馬 一馬のりる ^{多光} 石原七馬
一馬のりる ^{多光} 石原七馬 一馬のりる ^{多光} 石原七馬
一馬のりる ^{多光} 石原七馬 一馬のりる ^{多光} 石原七馬

石原市を 七馬のりる
○ 石原市を 七馬のりる